

## 1.2 リスクマネジメントの定義

ここではリスクやリスクマネジメントとは何かについて、その定義を説明していきます。

必ずしも確立された定義があるわけではないため、代表的な基準やフレームワークにおける定義を参照しながら、本テキストでの定義を示します。また先進企業が独自に定義している例もあわせて紹介していきます。

### 1.2.1 リスクとは

「リスク」という言葉は多様な使われ方をしており、すべてを包括するような定義をすることは難しいといえます。

本テキストでは特に断りの無い限り、2003年度テキストでの定義を継承し、リスクをプラス・マイナス両面から捉えます。

リスクとは  
組織の収益や損失に影響を与える不確実性

「リスク」にはゼロまたはマイナスの結果をもたらす概念と機会創出をもたらすプラスの概念があります。

<p>プラスの影響 ↑ ↓ マイナスの影響</p> <p>リスク</p>	<p>プラスの影響 ↓ マイナスの影響</p> <p>リスク</p>	<p>プラスの影響 ↑ ↓ マイナスの影響</p> <p>機会など リスク</p>
<p>プラスの影響、マイナスの影響どちらも与えるものである</p>	<p>マイナスに影響するもののみを言い、プラスの影響は視野に入れない</p>	<p>マイナスに影響するもののみを言い、プラスに影響するものに別の名前をつける</p>
<p>財務関連のリスクや戦略リスクなど、一つの行為がプラス・マイナス両方の結果を生む可能性のあるものが対象である場合捉えやすい定義</p>	<p>いわゆるハザード関連のリスクに使われる定義であり、従来より広く使われている。 ただしリターンを増大させるために積極的にリスクテイクする、といった活動に結びつきにくいきらいがある</p>	<p>従来のマイナス方向の影響のみという定義を踏襲しつつ、同時にプラスの影響についても視野に入れ、双方をコントロールすることを前提とする</p>

本文中特に断りの無い限り、「リスク」はプラス・マイナス両面を含めた概念として捉えていることとします。